

支援センターだより

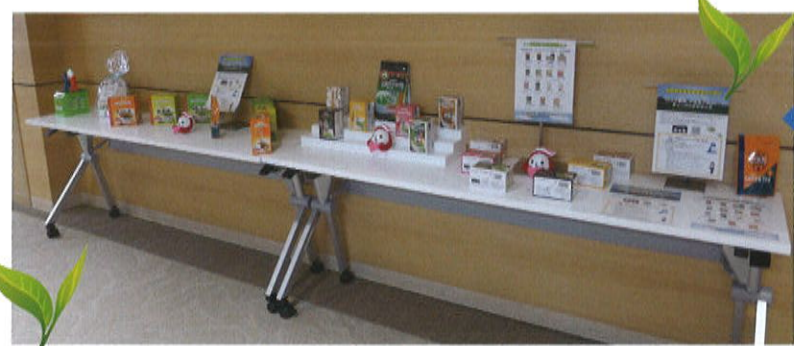
ハラダ製茶株式会社様との 「犯罪被害者支援商品覚書締結式」

令和4年10月12日から、ハラダ製茶株式会社様のご協力により、同社の人気商品であります「やぶ北ブレンド」ティーバッグシリーズ15品目を犯罪被害者支援商品(寄附付き商品)として販売していただけることになり、この度、ハラダ製茶株式会社本社(烏田市岸町)において、ハラダ製茶株式会社 原田宗一郎代表取締役様と当支援センターの白井孝一理事長が出席し、覚書締結式が執り行われました。

寄附付き商品の販売は当県では初の取組となり、対象商品の年間売上金の一部を当センターへ寄附していただけることになりました。

「お茶と言えば静岡県!」と広く言われております。煎茶や玉露、ほうじ茶等々、県内各地でおいしいお茶が作られ、全国の方にご飲用されています。また、お茶処である烏田市に本社を置くハラダ製茶株式会社様では、静岡県産の茶葉をはじめ、全国の優良な茶葉を使用し、多くの方に親しまれるおいしいお茶を長年販売されています。

この犯罪被害者支援商品の取組を機に、お茶で心と体を温めていただきながら、犯罪被害支援についてもご協力を賜りたく存じます。



令和4年11月25日開催の「犯罪被害者等支援講演会」会場ホワイエにおいて、対象商品の展示を行いました。

商品のご紹介や購入方法は、次頁に掲載しています。



～ 目 次 ～

- ハラダ製茶株式会社「犯罪被害者支援商品覚書締結式」
- 犯罪被害者支援商品「やぶ北ブレンド」ティーバッグシリーズのご紹介
- 「川根本町犯罪被害者等支援条例」制定
- 「犯罪被害者等支援講演会inしずおか2022」演題:けんちゃんの朝顔と犯罪被害者支援 高田香様
- 感謝状贈呈、札の辻クロスデジタルサイネージ広報活動、「犯罪被害者週間」広報活動
- 会費納入者・寄付者ご紹介、寄付のお願い

静岡県公安委員会指定 犯罪被害者等早期援助団体
認定NPO法人(特定非営利活動法人)

静岡犯罪被害者支援センター



電話相談

054-651-1011

受付時間：10時00分～16時00分

(土・日・祝日・年末年始を除く)

犯罪被害者支援商品のご紹介

「やぶ北ブレンド」ティーバッグシリーズ15品目

寄附付き商品は、『ハラダ製茶 静岡のお茶屋【源宗園】本店ネットショップ(gensouen.jp)』から購入できます。



2袋

新商品 送料無料

【送料無料】 エスバルス緑茶ティーバッグ (15袋)×2袋(M便 1/3)

1,000円(税込)



1袋

新商品

エスバルス緑茶ティーバッグ27g (15袋)(M便 1/2)

450円(税込)



SALE 送料無料

【送料無料】 やぶ北ブレンド (徳用緑茶ティーバッグ50袋、宇治抹茶入り緑茶三角ティーバッグ50袋)セット

1,000円(税込)



3袋

SALE 売れ筋商品 送料無料

【送料無料】 やぶ北ブレンド 徳用 (緑茶、抹茶入玄米茶、ほうじ茶) ティーバッグ50袋×3箱セット

1,350円(税込)



1袋

やぶ北ブレンド 玉露ティーバッグ20袋

378円(税込)



1袋

売れ筋商品

やぶ北ブレンド 徳用緑茶 ティーバッグ50袋

515円(税込)



1袋

やぶ北ブレンド 徳用抹茶入玄米茶 ティーバッグ50袋

515円(税込)



1袋

やぶ北ブレンド 徳用ほうじ茶 ティーバッグ50袋

515円(税込)



1袋

やぶ北ブレンド フレーバー緑茶柚子 ティーバッグ20袋

324円(税込)



1袋

やぶ北ブレンド フレーバー緑茶 ジャスミンティーバッグ20袋

324円(税込)



1袋

やぶ北ブレンド 宇治抹茶入り緑茶 三角ティーバッグ50袋

400円(税込)



1袋

かほり茶房 有機緑茶 ティーバッグ20袋

345円(税込)



1袋

かほり茶房 有機ほうじ茶 ティーバッグ20袋

345円(税込)



1袋

やぶ北ブレンド カテキン強化緑茶 ティーバッグ20袋

430円(税込)



1袋

やぶ北ブレンド カテキン強化ほうじ茶ティーバッグ20袋

430円(税込)



【源宗園ネットショップでの買い物手順】

(1) 商品を買い物かごに入れる

ご希望の商品をクリックし、購入数を入力し、「カートに入れる」ボタンをクリックすると、「買い物かご」画面へ移動します。かごに入れた商品の情報をご確認いただけます。



(2) 購入手続き

- ① 購入する場合は、「購入手続きへ進む」をクリックします。他の商品を購入する場合は、「買い物に戻る」をクリックします。
- ② 源宗園公式通販サイトに会員登録をされている方は、メールアドレスやパスワードを入力し、ログインしてください。会員登録をされていない方は、会員登録するか、非会員として購入するかお選びください。
- ③ お届け先の入力
注文者及び送付先の情報を入力し、商品の発送先をご指定ください。
- ④ お支払い方法
「クレジットカード払い」、「代金引換払い」、「コンビニ決済」からお選びいただけます。詳細につきましては、源宗園ネットショップ「お支払いについて」をご確認ください。



「川根本町犯罪被害者等支援条例」制定

～だれもが健やかに暮らせるふるさとづくり～

川根本町長 藺田 靖邦

川根本町では、令和4年10月1日に「川根本町犯罪被害者等支援条例」を施行しました。本条例は、犯罪被害者等が、被害を受けたときから再び平穏な生活を営むことができるようになるまでの間、被害の状況や原因、犯罪被害者等が置かれている状況、その他の事情に応じて、必要な支援を受けることができるよう、総合相談窓口の設置、見舞金の支給や居住地等の支援、犯罪被害者等に対する理解の促進や被害発生後の二次的被害を防止するため



の広報及び啓発活動を行い、きめ細やかな途切れることのない支援の実施に努めてまいります。また、条例の施行に併せ、同年12月8日には、島田警察署及び静岡犯罪被害者支援センターと連携協力に関する協定を締結したところであります。

島田警察署管内の刑法犯認知件数は年々減少傾向にありますが、犯罪はいつどこで起こるかわかりません。町、町民、自治会及び事業者がそれぞれの役割を果たしながら、犯罪のない安全で安心して生活できるまちづくりの実現を目指してまいります。



左から海野広志島田警察署長、藺田靖邦川根本町長、白井孝一理事長

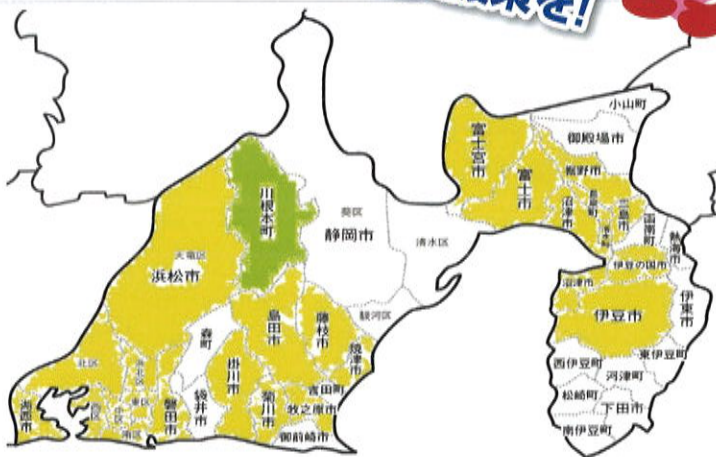


安心して、安全に暮らせるために必要な犯罪被害者支援策を!



令和5年1月1日現在、静岡県内では19市町において犯罪被害者等の支援に特化した条例が制定されています。また、本年4月1日施行を目指し、準備を進めていただいている市町もあります。

ぜひ、早期に県内全ての市町に同条例が制定され、犯罪被害者等の支援の充実のほか、関係機関との連携の強化、更には県民への理解促進を図り、安心して暮らすことができる地域社会になることを望みます。



お詫びと訂正

昨年7月に発行いたしましたvol.53で、4頁・5頁に掲載いたしました『～各市町に広がる「犯罪被害者等支援条例」制定～』の4頁左上の文章内で、令和4年4月1日に施行された市町名に一部誤りがございましたので、下記のとおり訂正させていただきます。ご迷惑をおかけしました清水町様に深くお詫び申し上げます。

記

誤)浜松市、三島市、沼津市、伊豆市、伊豆の国市、富士市、富士宮市、牧之原市、掛川市

正)浜松市、三島市、沼津市、清水町、伊豆の国市、富士市、富士宮市、牧之原市、掛川市



講演「けんちゃんの朝顔と犯罪被害者支援」

令和4年11月25日(金)、静岡市葵区呉服町の札の辻クロスホールにおきまして、「犯罪被害者等支援講演会2022」を開催いたしました。講演会では、交通事故によりご子息を亡くされた高田香(かおり)様を講師にお招きし、「けんちゃんの朝顔と犯罪被害者支援」と題してご講演をいただきました。講演内容を一部抜粋、要約し、ご紹介させていただきます。

【プロフィール:高田 香 様】

高田様のご長男 謙真くん(当時7歳・小学1年生)は、2016年2月15日午後2時45分、下校途中に青信号で横断歩道を横断中に、右折してきた2トラックに衝突され亡くなりました。

交通事故は誰の身にも起こり得るものですが、こうした悲しい交通事故を二度と繰り返さないために、高田様は講演活動をしなが、けんちゃんが大切に育てていた朝顔のタネに交通安全の願いを込め、全国各地に「けんちゃんの朝顔」活動を広げられています。

【事故当日から刑事裁判まで】

2016年2月15日、あの日はとても寒く、曇り空で、小雨が降ったり止んだりしていました。私は家で一人、謙真の帰りを待っていました。いつもの下校の時間になったので、傘を持って学校まで迎えに行こうかと迷いましたが、折り畳み傘が学校に置いてあることを思い出し、家で謙真を待つことにしました。

しかし、いつも帰ってくる時間の3時を過ぎても帰って来ない謙真が、私は少し心配になりました。すると、ブーブーとマナーモードの私の携帯が小さな手提げバッグの中で鳴りました。そのとき何となく嫌な予感がしました。電話に出ると、謙真が交通事故に遭い、救急車で運ばれていると伝えられました。その叫ぶように伝える声に、私は驚き、動揺し、搬送先の病院を聞いてもメモをすることができず、もう一度電話を掛け直しました。気が動転しているのと、怖いので、心臓だけでなく、ドクドクと指先にまで鼓動が響き渡っていました。

私は慌てて靴を履いて、謙真のいつもの帰り道を辿って走って行きました。しばらく走っていくと、見慣れた交差点一帯は通行止めになっていて、パトカーが何台も停まり、警察官の方が何人もいました。「謙真は大変な事故に遭ったんだ。」私はすぐに分かりました。私はその場にいた警察官の方に、自分が被害者の母親であることを伝えました。する

と、見知らぬ男性が、私に歩み寄り、大きな声で、「すみませんでした。」と言って頭を下げました。その男性は加害者で、男性の背後には大きなトラックが停まっていた。私は早く搬送先の病院へ向かわなくてはいけないという焦りがあり、さらに、今起きている状況に混乱していて、どうしてもタクシーを止めることができませんでした。その姿を見ていた警察官の方が、車で病院まで送ってくださいました。

搬送先の病院に着くと、謙真は意識があったり、なかったりを繰り返し、検査の後、集中治療室に入りました。私たちは待合室で待っていることしかできず、「謙真がこんなに大変な目に遭っているのに、私は何もしてあげられない。どうか、息子を助けてあげてください。」と神様に祈るしかありませんでした。その後、何度も病院の方が謙真の状態を伝えてくださいました。そして、暫くすると、謙真が背負っていた黄色カバーが付いたランドセルが病院に届きました。そのランドセルの背中の中触れる白い部分は、謙真の血で真っ赤になっていました。後から病院へ駆けつけてくださった当時の担任の先生が、集中治療室にいる謙真に向かい、遠くから、「謙真君、がんばれ〜。」と大きな声で、声を掛けてくださいました。担任の先生は、「謙真君に聞こえるかもしれない。」と言ってくれ、私も一緒に声を掛けました。

しかし、病院の方の謙真の状態を伝えてくださる回数も徐々に減っていき、事故から7時間後の、午後9時34分に謙真は息を引き取りました。数時間が経ち、医師に呼ばれた私たち家族が集中治療室に入ると、室内は血だらけでした。「息子さん、辛い治療を一人でがんばったんですよ。褒めてあげてください。」と病院の先生は言ってくれました。小さな顔に人工呼吸器が繋がれ、目をつむって、謙真は上を向いて寝ていました。謙真の小さな頬に触れてみると、柔らかくて、まだ温かいのです。医師から謙真の死を告げられましたが、実感がありません。「謙真は本当に亡くなってしまったのだろうか。」と、その時は夢の中にいるのか、現実なのか分かりませんでした。ただ謙真は上を向いて寝たままで、名前を呼んでも全く動いてくれませんでした。



それから、病院から私たちは謙真の遺品を受け取りました。その日に着ていったエメラルドグリーンのダウンジャケットは、背中部分と左腕の脇の部分は擦れて穴が開き、中から白い羽根が出ていました。私はあんなに大きなトラックが上に載って、どんなに痛かっただろうと想像すると、謙真が可哀想で涙が出てきました。

次の日、私たちは綾瀬警察署へ向かいました。すると、事故を聞いて駆けつけてくださった警視庁犯罪被害者支援室のお二人が、私たちを待っていてくださいました。お二人は私たちの前に座り、今後どのように事故の捜査が行われるのか、裁判はどのように進んでいくのかを丁寧に教えてくださいました。

それから数日が経ち、何が何だか分からないうちに、葬儀も終わっていました。その後、急に悲しみがやってきました。真っ暗闇にいるような毎日でした。一番辛いと思ったのは、私がどんなに努力をしたとしても、謙真は帰って来ないという現実でした。当時、中学校2年生だった長女の咲里(さり)は、事故から一週間で学校へ登校しました。事故後、初めて学校に登校した朝は、「学校、嫌だな。」と言って家を出ましたが、そのまま毎日登校することができました。朝は家まで迎えに来てくれたり、学校の休み時間になると、何気なく傍にいてくれ、一人ぼっちにならないようにしてくれた友達がありました。がんばって登校する長女の姿に私は励まされました。

そして、東京地方裁判所で初公判が開かれました。それは、2016年9月6日でした。その後、2回の裁判が行われ、2回目の裁判で、私は次のような意見陳述をしました。少し短くしてお伝えします。

「2月15日、下校途中に、一瞬で謙真の命は奪われてしまいました。きちんと交通ルールを守って、横断歩道を渡っていただけで、何も悪いことをしていないのに、二度と会えなくなってしまいました。今、こうしていても、玄関のドアを元氣よく開けて、帰って来そうな気がします。買い物へ行っても、柵に隠れた謙真が『ママ?!』とにっこり笑って、脅かしに来るんじゃないかと思ってしまいます。でも、現実にはもう謙真はいません。

謙真はとても優しく、友達の多い子でした。自宅に友達を呼んで遊ぶのが好きで、仲の良かったひろや君と遊ぶときは、私が飲み物を出す前に、自分でひろや君に飲み物を注いであげていました。『ひろや君はコーラが好きなんだよ。』とお店で選んであげる謙真の姿が忘れられません。自宅では、得意のけん玉とコマ回しを自慢げに、リビングで私たちに見せてくれる可愛らしい姿が忘れられません。

当時14歳だった長女の咲里が、搬送先の病院で謙真を看取った際に、『こんなに悲しいことがあるんだ。』と小さな声で言っていたのが忘れられません。長女の咲里と謙真は、7つも歳が離れていますが、謙真は咲里に本を読んでもらうのが好きで、二段ベッドの上で、二人で本をケラケラと笑いながら読んでいた姿を思い出します。



謙真がいなくなって、悲しさや寂しさ、自分でも分からない感情です。これまでは謙真を起こすことから毎日が始まっていたのに、急にそれがなくなりました。謙真がないという現実を、毎日突き付けられているようで、急に胸が苦しくなり、家事などが手につかなくなることがあります。当日、私が何か違う行動をしていれば、今回の事故はなかったのではないかと考えると、母親として我が子の命を守ってあげられなかった自責の念が消えることはありません。

そして、謙真が遺した朝顔のタネは、親戚の家、友達の家、通っていた綾瀬小学校で、『交通安全の朝顔』として育てていただいて、たくさんの花を咲かせました。私はある本で知りましたが、朝顔は朝の光によって開くのではなく、夜の間の冷たさや闇の深さが、朝顔のつぼみを開かせるのには不可欠らしいのです。私もこの深い苦しみや悲しみをいつか乗り越えて、時間がかかっても、いつか朝顔のような人になりたいと思っています。

加害者の方については、今ここに謙真がいると思って、真実を語っていただきたいと思います。そして、真実と謙真の命の尊厳に基づいて、加害者への適正の厳罰の適用を求めます。」

と伝えました。そして、最後の裁判となった2016年10月7日に、加害者への判決が出ました。判決は『過失運転致死禁固3年 執行猶予4年』でした。私はその判決を法廷の中で聞き、刑の重さは考えないようにしました。それは、加害者に罪を償わせるために罰を与えても、謙真は帰ってこないからです。

裁判が終わり、私は法廷に出ると、少しホッとしたのと同時に、謙真にしてあげられることが一つなくなってしまったと、寂しいような何とも言えないような気持ちになりました。



【犯罪被害者支援】

そして、私が元気に回復した理由の一つに、会話が大切だったと思うのです。やっぱり、事故のことを誰かに話したいと思ったのですが、ただ、話している相手を暗い気持ちにさせてしまったら、やっぱり可哀想かなと思って、話したいけど話せないなって思ったんです。それで、安心して話せる場所を考え、被害者支援都民センターに辿り着きました。知ったきっかけは、リーフレットなんですが、けんちゃんの葬儀のときに、警察官の方が、「高田さん、お役に立てるかもしれませんよ。」ってくださったんですね。「あっ、ここに電話相談していいんだ。」って思って、電話したんですが、電話を最初するときはどういうところかわからなくて不安だったんです。でも、話してみたところ、ひたすら私が話して、泣いてをずっと繰り返している内に、元気になっていきましたね。吐き出しているって感じですかね。それで気づいたのは、こちらの都民センターのカウンセラーの臨床心理士の先生も、お互い話して気づくことはあると思うんですが、やっぱり気づきがありまして、「けんちゃんはどういらないから、さよならしよう。」って思うようになったのと、あと少しだけがんばって事故以前の生活をしてみようって決心したことですね。あと、夜遅くなってから買い物をしていた時期や、閉じこもっていた時期、そういう時期があって、そうしていたら、ばったり会ったお友達に、「みんなが最近、高田さんのことを見かけなくなったって心配しているよ。」って伝えてくださったんです。



「あっ、私が普通に生活していれば、みんな安心するんだったら、ちょっとがんばってみよう。」って思って、普通に生活するようにしたんですね。そうしたら、周りの方もそういうことが初めてですから、お互い分らなくて、ちょっとずつ普通に、事故以前にちょっとずつ戻っていきました。

やっぱりちょっとがんばらないと、行動に移さないと、家の中にいると、ずっと後悔ばかりして暗くなってくる。悲しいところばかり見つめるんですね。ちょっと外に出て、頭や体を動かしたりとか、気づかされることとかいっぱい刺激がありますので、外に出た方が私は良いかなと思います。

【明るく安全な日本へ】

私の明るく、安全な日本へのメッセージですが、交通死亡事故は減少しているとは言え、命に関わる深刻な社会問題です。その社会問題も気づかせてくれたのは、やっぱり我が子の交通死亡事故です。事故直後は、落ち込んでいる私に寄り添い、気持ちを受け止めて、いつも傍で支えてくださった警察官の皆さんや被害者支援都民センター、行政機関の皆さん。そしてまた、職業や性別に関係なく、私が困っているときは手を差し伸べてくださった、知識を授けてくださった、私に出会った人のおかげで、私は元気でいられます。私に二回会ってお話をすれば、私が犯罪被害者ということをお願いをいい意味で忘れて、接して下さっているからだと思います。皆さんの優しさという支援のおかげで、私は明るく生活することができます。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。その皆さんの優しさをたくさんいただいているので、これから私は、交通安全とか優しさをお返ししていきたいと思っています。そして、交通安全自体をもっと盛り上げて、世界中にけんちゃんの朝顔を広めていきたいと思っています。そして、けんちゃんの朝顔が一個に繋がるのと、これからも私は全国を優しさで一個に繋げられるように、もっと明るく、もっと安全に、もっと美しい日本を目指して活動して参ります。

～全国に広がる「けんちゃんの朝顔」活動～

事故後、自宅の玄関に飾られていた鏡餅の台(三宝)からけんちゃんが育てた小さな朝顔のタネを見つけた高田様は、早速、けんちゃん通っていた足立区立綾瀬小学校を訪問し、「もう二度とこういう可哀想な事故が起きないように、学校で育てていただけませんか?」とお願いしたところ、体育館横に朝顔カーテンが造られ、多くの花を咲かせ、いっぱいタネが採れたそうです。

そして「けんちゃんの朝顔」のタネは、高田様の想いも乗せ、北は宮城県から南は沖縄県まで、全国各地の警察署や市役所、学校等で大切に育てられ、交通安全の花として親しまれています。講演会会場でお配りしました朝顔のタネを大切に育て、静岡県でも「けんちゃんの朝顔」を咲かせましょう!!



◆◆ 感謝状贈呈 ◆◆

「犯罪被害者等支援講演会inしずおか2022」の会場において、多年にわたり当支援センターの活動等に対し、多大なご支援・ご協力をいただいております三島商工会議所様と富士商工会議所様に白井孝一理事長より感謝状が贈呈されました。

また、熱海商工会議所様と島田商工会議所様に対しましても感謝状贈呈が予定されておりましたが、当日ご欠席となりましたので、後日、松井専務理事兼事務局長が各商工会議所を訪問し、長年の感謝の意を込めて贈呈させていただきました。



左から、坪内祐一三島商工会議所専務理事様、白井理事長、水本吉昭富士商工会議所事務局長様

ふるさと応援寄附金等による NPO 等指定寄附事業

◆◆ デジタルサイネージ広報活動 ◆◆

ふるさと応援寄附金等によるNPO等指定寄附事業の一環として、令和5年11月1日から1か月間、静岡市葵区呉服町の札の辻クロスビルにありますデジタルサイネージを利用し、令和3年度に制作したCM動画を放映しました。

このビルは葵区の中心部にある呉服町通りと七間町通りの交差点にあり、ビル壁面大型LEDサイネージとエントランスの大型液晶モニターにおいて30日間で3,695回放映されました。

日頃から多くの方が往来する交差点になりますので、多くの方の目に留まり、必要とする方に届いていることを願うばかりです。今後もCM動画を活用した広報活動を積極的に実施していきます。



◆◆ 「犯罪被害者週間」 広報活動 ◆◆

「犯罪被害者週間」の一環として、沼津市、富士市、牧之原市、浜松市において、静岡県、静岡県警察、開催地域の市役所職員の方々と広報活動を実施しました。また、静岡県立中央図書館を始め、静岡市立中央図書館や牧之原市立図書交流館「いこっと」において展示コーナーを設けていただきました。市町の条例制定が進み、ご協力いただける関係機関が増えてきていると感じています。高田香様の「けんちゃんの朝顔」活動のように、『犯罪被害者支援の輪』が更に広がることを願っています。



支援センターの運営を支えてくださる皆様

～こころより感謝申し上げます～

令和4年7月1日～令和5年1月31日

アイウエオ順(敬称は略させていただきます。)

あいおいニッセイ同和損害保険(株)	旭化成(株)富士支社	熱海警察署	(一社)熱海市観光協会
熱海地区安全運転管理協会	天野 一	粟田 剛	井口 登
石川 令子	石割 誠	磯部 三恵	伊藤園産業(株)
(株)伊藤園静岡相良工場	伊東瓦斯(株)	伊東警察署	猪之原 勝美
磐田警察署	海野 耕司	S-K建設(株)	大城 玲子
大多和 清美	大場 由太郎	大庭 茂利	大仁警友会
大村 裕二	岡野 廣治	小國神社玉衣会	長田建設工業(株)
表富士工業団地協同組合	掛川商工会議所	掛川市	医療法人社団倫芳会 河井医院
川嶋 晃	川島 達也	江管興業(株)	菅野 雄児
清澤 郁子	栗原 藤男	桑原 勝義	コーニングジャパン(株)
興水 誠司	興水 房子	御殿場警友会	後藤 千代子
込山 正秀	澤木 久雄	静岡県警察官友の会熱海支部	静岡県警察官友の会伊東支部
静岡県警察官友の会沼津支部	静岡県警察官友の会浜松中央支部	静岡県警察官友の会細江支部	静岡県警察官友の会松崎支部
(一財)静岡県警察職員互助会	静岡県警察本部会計課	静岡県警察本部教養課	静岡県警察本部警察相談課
静岡県警察本部刑事部職員一同	静岡県警察本部警備部	静岡県警察本部警備部一同	静岡県警察本部生活保安課
静岡県公営競技連絡協議会	静岡県交通安全協会掛川地区支部	静岡県交通安全協会裾野地区支部	静岡県交通安全協会天竜地区支部
静岡県交通安全協会浜松西地区支部	静岡県交通安全協会富士地区支部	(一社)静岡県歯科医師会	(一社)静岡県指定自動車教習所協会
静岡県農協暴力防犯対策協議会	静岡市自治会連合会	静岡中央警察署	静岡中央警友会
芝 知美	島田警察署	島田市	島田商工会議所
島元 正彦	清水 英之	下田警友会	(公財)社会貢献支援財団
昭新紙業(株)	初任科短期過程第52期一同	菅田 信明	菅野 寛也
スズキ(株)	鈴木 敏弘	鈴木 智子	鈴木 智善
鈴木 通代	鈴与(株)	裾野警察署	裾野地区安全運転管理協会
裾野ライオンズクラブ	駿府警備保障	セキスイハイム東海(株)	曾我 一洋
大富士ゴルフクラブ	田中 広子	玉川 隆全	中部電力(株)静岡支店
坪井 邦彰	露木 龍二	天竜警友会	天竜地区安全運転管理協会
戸本 松造	中日本ハイウェイメンテナンス東名(株)	日機装(株)技術開発研究所	沼津警察署
沼津駿東遊技場組合	萩原 浩	羽田 ひとみ	浜北警察署管内戦域防犯協会
浜松西警察署	浜松西警友会	浜松東警友会	原本 英三
ハラダ製茶(株)	福永 博文	藤枝遊技業組合	富士岳南ライオンズクラブ
富士警察署	富士警友会	富士山吉原ロータリークラブ	富士市
富士宮警察署	富士宮警友会	富士宮市区長会	富士宮中央ライオンズクラブ
富士宮ライオンズクラブ	(株)富士ホンダ	弁護士法人市民の森	堀江 きよ
堀水 利恵	本間 章浩	牧之原警察署	松澤 敏一郎
松本 喜代子	(株)丸川	三島警察署	(株)水野組
溝口 敦	望月 威男	焼津市遊技業組合	安本 晋
ヤマハ発動機(株)	山本 正子	雄大(株)	吉田町更生保護女性会
吉田 雅博	和田 篤夫	割新 健太郎	支援講演会募金
匿名8件			

《賛助会員・寄付のお願い》

静岡犯罪被害者支援センターの活動は、皆様の寄付金等で支えられています。当支援センターの主な活動として、電話相談、直接的支援、支援員の養成・研修、広報啓発活動等を行っています。被害者支援活動の趣旨にご賛同いただき、ご支援ご協力をお願いいたします。

賛助
会費

法人・団体
個人

1口
1口

10,000円以上
2,000円以上

賛助会員の方々には、広報誌「支援センターだより」などをお送りしています。また、被害者支援講演会等のイベントを開催する際には事前にお知らせいたします。

【振込口座】
【加入者名】

郵便振替:口座番号 00870-7-50944
NPO法人静岡犯罪被害者支援センター

ホームページアドレス

<http://www.shizuoka-hhsc.jp>

後援

静岡県警察本部
静岡県犯罪被害者支援連絡協議会



発行 認定NPO法人
静岡犯罪被害者支援センター

〒420-0032

静岡市葵区両替町1-4-15 芙蓉ビル4階

発行月 令和5年 2月